

広島競輪場の課題

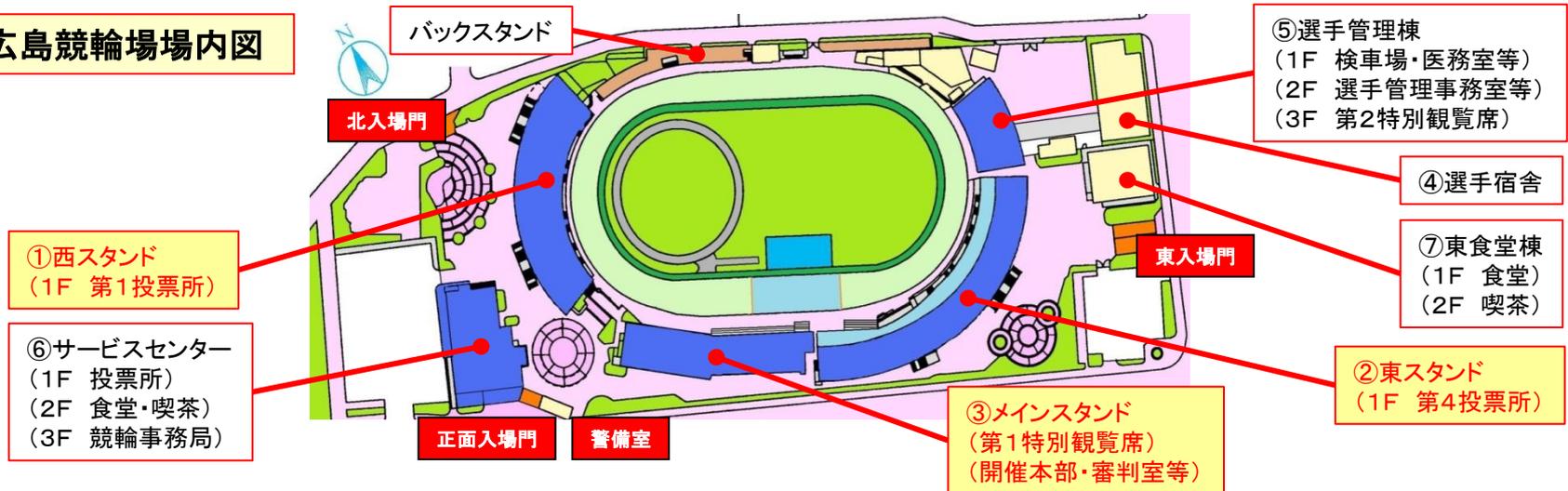
広島市競輪運営委員会第1回資料抜粋

1 施設の老朽化と耐震性の欠如

- ◆ 観覧席や投票所、開催本部など主要な機能が集まるメインスタンドや東・西スタンドは、震度6強以上の大地震発生の際には、倒壊する危険性が高く、耐震改修を行う場合、約7億5,300万円の経費を要する。
- ◆ 入場者数(最大2,400人)に対して施設規模(総収容人員約2万人)は過大であり、投票所も分散して配置されているなど、管理しにくい構造となっている。
- ◆ 一部を除き休憩所や投票所は、主にスタンド下などの屋外のスペースに配置されている。
近年建て替えられた競輪場が、ドーム型であったり、観覧席が空調の完備した屋内に配置されているのに対し、お客様に快適な観戦環境が提供できていない。

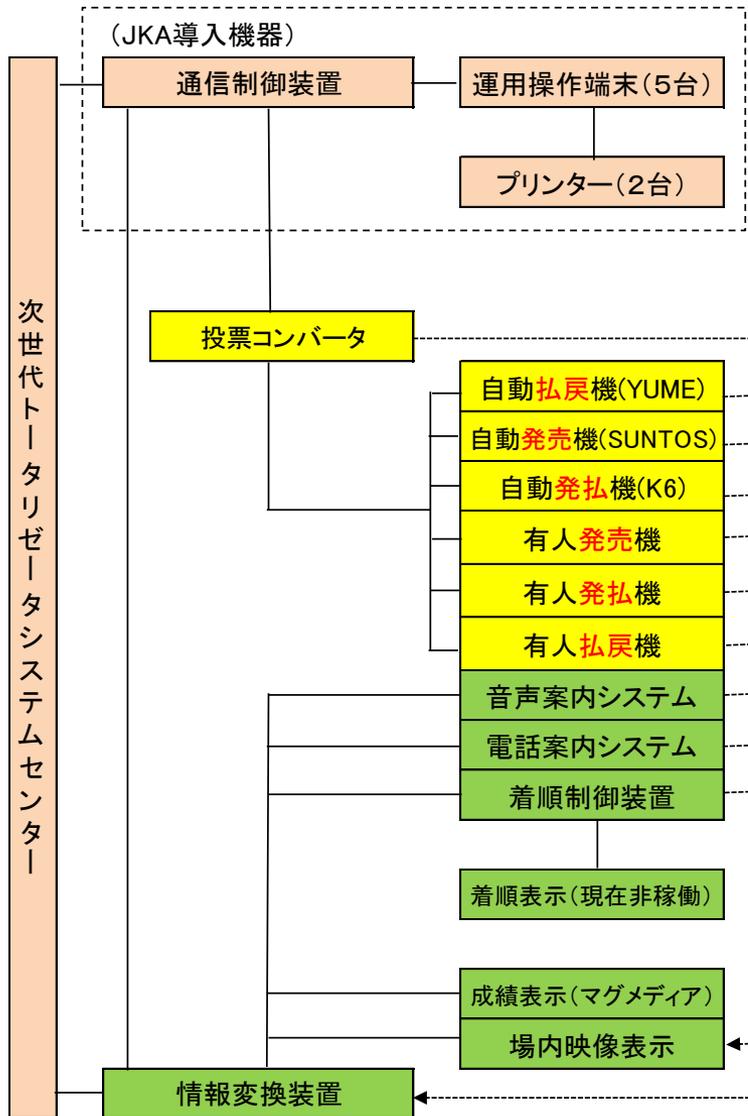
施設名	施工年度	築年数 (年)	構造	階数	延床面積 (㎡)	耐震診断		
						調査結果	概算改修費	
①西スタンド	S.43	48	屋根鉄骨造その他鉄筋コンクリート	3	4,420	NG	2億9,500万円	
②東スタンド	S.44	47	屋根鉄骨造その他鉄筋コンクリート	3	5,581	NG	2億9,200万円	
③メインスタンド	東棟	S.43	鉄骨鉄筋コンクリート造	4	1,099	NG	1億 800万円	
	西棟	S.46	鉄骨鉄筋コンクリート造	3	1,734	NG	5,800万円	
合 計								7億5,300万円

広島競輪場場内図



2 トータリゼータシステムの老朽化

- ◆トータリゼータシステムは、競輪場における車券の発券からオッズの表示と集計、配当金の計算と払戻までの一貫したシステム。
- ◆投票系機器のうちの自動機及び情報系機器の一部が経年により修理部品供給が困難になっている。



稼働台数(台)	現行 導入年	経過年数(年)	更新 台数(台)	更新 費用(万円)	
				買取	4年リース年額
1	2011	5		更新不要(経過年数少)	
6	1997	19	36	19,984	5,468
1	2003	13			
29	2003	13			
15	2003	13		更新不要(既存未使用機を利用)	
5	2003	13			
5	2003	13			
1	2003	13	1	1,180	323
1	2003	13	1	1,400	383
1	1984	32	1	1,850	506
合計				24,414	6,680

※金額は税抜き

← 包括委託業者の負担で更新(2015)

↑ 投票系機器 ↓
↑ 情報系機器 ↓



自動機



有人機

次世代トータリゼータシステムセンター